

さぬき

《発行元》 社会福祉法人弘善会 児童養護施設讃岐学園

〒761-0322 香川県高松市前田東町569-2 TEL (087)847-5171 FAX (087)847-5173

ホームページ <http://www.kouzenkai.jp/> e-mail sanukigakuen@kouzenkai.jp

[題字] 真言宗善通寺派管長 櫻原禅澄 大僧正猊下



「平成28年熊本地震」により、甚大な被害を受けられました被災地、被災者の皆さまに衷心よりお見舞い申し上げます。

このたびの地震では、観光名所の一つである熊本城にも大きな被害が出ましたが、私は3月下旬に熊本城天守閣の上にあがっておりまして、まさか一か月もたたないうちに、あのような姿になるとは思ってもみませんでした。熊本城は、古く慶長12年(1607年)に豊臣恩顧の武将加藤清正公が築城し、宇土櫓をはじめ多くの国の重要文化財に指定された櫓、長堀が現存する名城です。

清正公が豊臣秀頼に万が一の事があった場合、秀頼を熊本城にかくまい、家康と一戦交えることを考えていたという逸話が残るほど、その壮大さは、まさに秀頼を守護する強い意志と豊臣家への恩義の厚さを想像させるに余りあるものです。

同じく讃岐学園は、古く明治32年(1899年)に全国で二十数番目の施設として創設されました。今でこそ国の措置費を主な財源として運営されていますが、それが支給されるまでの間、学園の運営は大変に厳しく、先人たちが多くの方々のご支援を頂きながら、慈善事業として艱難辛苦を乗り越えてきました。

そうした先人たちの、並大抵ではない御苦労と深い慈愛に思いを馳せる時、私たちは、子どもたちの安全・安心な居場所と自己実現・自立のために、一層、努めて行かなければならないと強く思うのです。

最後に、熊本地震で被災されました被災地、被災者の皆さまの、一刻も早い復旧・復興を心からお祈りいたします。

園長 藤井 敏孝

28年度 フロア体制を変更しました

28年3月、1名の園生が学園を巣立ち、社会人として第一歩を踏み出しました。

温かいご支援、ご協力頂きました皆様、ありがとうございます。

また、この春、学園を退園し、家庭に帰った子どももおり、別れの寂しさを感じながら、新たな年度を迎えました。今年度は北と南に分かれていた女子フロアを一つに統合し、新しいフロア体制で出発することになりました。

各フロアの28年度の目標を紹介します

男子フロア

- ・仲間意識をより高める
前年度に続き今年度も『仲間意識』を目標に!! 子ども達一人ひとりが落ち着いて生活できるよう試行錯誤を続けます!
- ・基礎学力の定着
下校後、宿題などそれぞれ取り組めるようになりました。学習時間の確保などに努めます。
- ・社会性を学ぶ
日々の生活の中で買い物や外出などそれぞれの年齢に応じた経験を重ねていきたいです。

女子フロア

(今年度より北フロアと南フロアを統合して「女子フロア」としました。)

- ・思いやりを大切にしよう
「大人から大人へ、大人から子どもへ 子どもから子どもへ、子どもから大人へ・・・」 毎日の生活の中で相手を思いやる気持ちを大切にしてほしい、大人も相手を思いやる姿や言動に心がけ、子ども達にも自然とその気持ちが育つよう接していきたい。
- ・生活力を高めよう
朝の挨拶から毎日の基本的な生活習慣を身につけるため何度でも声掛け、大人が見本となるよう心がける。

小規模寮

- ・笑顔があふれる毎日にする
子どもの表情をしっかりとみて毎日の会話を大切にします。
- ・お互いを尊重し合える関係を育てる
小規模の特性を生かしそれぞれのプライベートスペースを大切に、お互いを思いやる力を身につける。
- ・いろいろなことにチャレンジする
地域の方々とかかわりを大切にし、課外活動にも積極的に参加する。
個々の得意分野を伸ばせるよう、環境を整え支援する。

幼児寮

- ・みんな なかよし 楽しい生活
生きていく基本となる丈夫な身体づくりのため安定した睡眠と楽しい食事。そして身体と心を揺さぶるようなワクワクするような遊びを経験し、病気を寄せ付けない健康な身体を目指す。
- ・一人一人を大切に、長所を伸ばし 短所を薄める
一人一人の心に寄り添って、丁寧に大切なかわりを心がける。
- ・職員がお互いを大切に、信頼し合える仲間づくりを心がける

その他、サポート職員・厨房職員・事務所職員もそれぞれの立場から子どもたちに寄り添い、ともに育ちます



新しい学園の職員を紹介します



幼児寮

尾崎 聖美

昨年十月から讃岐学園で、保育士として働かせていただくことになりました。尾崎聖美と申します。

本当にあつという間に半年が経ちました。この期間で考えさせられたことは、子どもとかかわる一日一日を大切にしなければ、成長や変化に気付くことは難しいということ。また、適切ななかかわり方や、その場に合った最善のサポートとは何かということ。これからは、私自身が目の前にある課題をどうやってクリアしていくかを念頭に置き、日々子どもと一緒に成長していきたいと思っています。

まだまだ未熟な私ですが、これからもご指導のほど、よろしくお願いたします。

幼児寮

山畑 太



この度、四月から幼児寮で働かせていただくことになりました山畑太です。見た目は怖い顔をしている自分ですが、そんなに怖くありませんよ。

子どもたちの元気いっぱいの姿を

見て、たくさん笑顔と元気をもらっております。一日一日が勉強の毎日となっておりませんが、下を向かず、目の前にいる子どもたちの顔をしっかりと見て、子どもたちと向き合っています。笑顔がたくさん見れるように、接していただきたいと思います。

今後ともよろしくお願いたします。

幼児寮

矢野 愛恵



この度、四月から讃岐学園の幼児寮でお世話になります、矢野愛恵と申します。讃岐学園には、大学時代にボランティアで来させていただきました。3日間という短期間でしたが、とてもやりがいのある仕事だと感じました。また、在学中から児童養護施設で働きたいという思いがあったため、お話しを頂いた時は本当に嬉しく思いました。実際に子どもたちとかかわる中で、対応が難しいと感じることがたくさんありますが、一人一人の思いに寄り添いながら少しずつ関係を築いていけるように、日々努めたいと思います。

私自身未熟なところが多々あるのですが、ご迷惑をおかけすることがあると思いますが、先輩方に教わりながら

子どもたちとともに成長できるような頑張ります。ご指導のほどよろしくお願いたします。

学童寮

女子フロア

中尾 文子



自然豊かで、沈む夕日が美しく見える讃岐学園に来てはや二か月。児童指導員という仕事にやりがいと難しさを同時に感じつつ、周囲の先輩方に助けられながら日々何とか過ごしています。「中尾さん、なんでこの仕事選んだん？」と意外にも多くの子どもからこの質問を受けます。一言でわかりやすく伝えるのは難しく、その度にどう伝えようか悩みますが、今は、「みんなと一緒に泣いたり笑ったり、お世話したりしたいと思っただけ。」と伝えてます。コミュニケーションの一つ一つから子どもたちはいろんなメッセージを伝え、感じ取っているなど強く感じます。

まだわからないことも多く、支えられながらですが自分にも子どもにもいい意味で正直に向き合っていきたいと思います。未熟者でご迷惑もおかけすると思いますが、よろしくお願いたします。

学童寮

女子フロア

古谷 薫



はじめまして。この度女子フロアに配属になりました古谷薫(ふるたにかおり)です。四月の勤務開始から今日に至るまで、毎日が本当にあつという間です。仕事は今のところ朝のみで、毎朝同じように学校に送り出している筈なのですが、晴れたと思えば嵐になる山の天候のようにコロコロ変わる子どもたちの様子を毎日振り回されてばかりです。同じように声かけたつもりでも「ニコッ」と笑ってくれる日もあれば冷たい視線(と言葉)で返されることも…。それでも不安な夜を終えた子どもたちが一日の始まりの最初の一步を踏み出せるように。ささやかながらお手伝いできるように頑張りたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。



たのしい思い出

～ 27年度年間行事～

5月アロハフェスティバルに参加！お手伝いしたりスケボー教えてもらったりしたよ



7月 四養スポーツ交流事業 IN 愛媛
ドッチボールやソフトボール、ソフトバレーボールで頑張りました！2日目はとべ動物園や恐竜博物館などみんなで遊びに行きました



8月 専光寺さんでのお泊り！！
スイカや花火やバルーンアートまで。
毎年ありがとうございます。
夏休みの素敵な思い出です

9月 露店商の皆さまが来てくれます。毎年色々なお店が来てくれるので子どもたちはとても楽しみにしています。「おいしそ〜〜」



10月 讃岐学園 マラソン大会！！
秋風の中、幼児ちゃんも学童さんも職員も・元気いっぱい走りました！



12月 クリスマス会
おいしいケーキやごちそうもあって楽しい時間を過ごしました。
あとはサンタさんをまつだけ♪
ZZZZZZZZ



さめきこどもの国
「遊びの宅急便」のスタッフさんに来てもらって2月の遊ぼうデーはカブラという積み木でみんなで遊びました。

「みてみて〜ほくがすっぽりはいっちゃったよ〜」

ほかにも 毎月の「遊ぼうデー」や仲南キャンプ招待、幼児さんは夏キャンプ、学園祭りやレオマの招待、丸亀マラソンに参加など・たくさん素敵な思い出ができました！！



～ 特集 ～

1日園長行事(27年度・28年度)

讃岐学園では、毎年6月に一日園長をお迎えして一日園長行事を行います。
当日はくす玉でお迎えし、一日園長先生より、色々なことを教えて頂きます。
学園新聞26号では27年度、28年度の一日園長の様子をお伝えします。

平成二十七年
度有限会社たも屋
代表取締役 黒川 保先生

ようこそ！讃岐学園へ！
今日はよろしくお願いします



お客様も来園されて、
一日園長先生のお仕事などいろいろお話を
してもらいます。子どもたちからは
お礼に歌やダンスを披露！



みんなで記念写真



子どもたちとの記念植樹
園長先生のかっこいい背中を
見せて頂きました！

本日限定「たも屋学園店」
厨房では社員さんがおいしい
うどんを作ってくれました。



うどん作りも教えて頂きました。

午後からは交流会！一日園長
先生をはじめ社員のみなさんに段ボール
でのピザ釜作りを教えて頂き、皆でピ
ザを焼きました。おいしかったです！



28年度は四国電力の榎原一日園長先生や社員
の皆さまより電気がどうやって作られるのか、どこからくるのか？など
実験もしながら学びました。お礼のダンスもばっちりです！



二十八年度四国電力労働組合
香川県本部委員長榎原一吉先生

今年も子どもたちと記念植樹!!
大きく育ちますように!



実験の様子!!
子どもたちは真剣!
「電気ってすごい!」



園長先生を囲んで記念撮影

子どもたちや保護者の方から要望・意見（苦情）がありました

子どもとの信頼関係をより一層深め、権利擁護意識を醸成するため、職員会議等の冒頭に「全国児童養護施設協議会倫理綱領」を読み合わせ、FE会（子ども自治会）を定期的に行うなど、子どもの権利擁護と職員の意識向上に努めました。

いつでも、どこでも気軽に相談ができるよう、幼・小・中学校教諭を苦情解決第三者委員に委嘱して、「悩み相談、安心、なんでも受付箱（苦情箱）を寮玄関、各階談話室等に設置するとともに、子ども女性相談センターなどの連絡先を掲示し、相談機関を周知しました。平成27年度は、内容的には、「職員との関係」の相談・苦情が大幅に減少しました。子どもと職員の関係がよくなっていけばよいが、「言っても無駄」ということで減少しているのはいい方向に向かっているとは言えず、子どもと真摯に向き合い、子どもの気持ちに寄り添った丁寧な対応に心がける必要があると感じました。また、保護者からの苦情も1件ありましたが、場所を変えて第三者的なセンターでの話し合いの場を持ち、お互いの立場の意見を出し合って、理解し合えました。

内 容	対 応 と 結 果	件 数
○友だち関係 ・いじめ ・悪口 ・いやがらせ ・けんか(暴力)	・職員が入って当事者で話し合う。 ・本人とよく話し合う。	34
○職員との関係 ・職員からの関わり合いがうっとしい	・職員と当事者でよく話し合う。	2
○要望 ・担当を変えてほしい ・お風呂の時間を低学年と分けてほしい	・本人の気持ちを聞き、園長とも話し合う。 ・フロアの職員とも話し合い、解決方法を考える。	2
○その他 ・入所児の保護者から、他の入所児から嫌がらせをされて困っている。その入所に対する職員の対応についても不満がある。	・センターにおいて、その保護者と学園の事務長、基幹的職員とセンターの担当職員が話し合いの場を持ち、理解を求める。	1

※小学生女子からの相談・苦情がほとんどで、男子からの相談・苦情がない。男子はその場で口頭で話すことがほとんどで、「苦情の用紙」に書くことがない。

～ 後援会員募集中 ～

讃岐学園後援会は、子どもたちの安心・安全な生活を物心両面で支援しています。未来ある子どもたちが、笑顔あふれる、充実した生活が送れますよう、皆様のお力添えをお願いします。

年会費 法人会員 105,000円 個人会員 102,000円

○ゆうちょ銀行 01650-2-5168 <口座名>讃岐学園

○百十四銀行本店営業部 普通預金0119413

<口座名>社会福祉法人弘善会児童養護施設讃岐学園後援会事務局長 藤井 敏孝

多くの方々のご厚志に深く感謝いたします。(平成27年4月～平成28年3月)

敬称略

(寄付)

㈱たまや、石原憲一、佐々木一子、㈱ステーションクリエイト東四国、八木橋美佳、小川あつ、(公社)高松青年会議所、グループホーム実の里完土剛、平和記念活動部風騎会、愛染興業㈱片原町店、タリーズコーヒージャパン㈱、本藤貴則、真央タクシー藤澤吉久、自衛隊香川地方協力本部、自衛隊香川地方協力本部高松募集案内所、高松信用金庫元山支店、中国アイスクリーム協会、総本山善通寺、㈱マルハン高松、頼富節子、前田婦人会、高杉勇、古川博司、池内保、黒田實、小西フードセンター、高松市競輪場、百十四銀行三木支店、滝川三郎、有岡福美、松本康則、三井住友海上火災保険㈱、マウド・ソバハニ、清滝山栄光寺、あいおいニッセイ同和損害保険㈱、㈱日光商事、旭商工㈱菅谷公隆、管東領三、(一財)東京マラソン財団、藤田奈保子、木村医院、(一財)日本レコード協会、香川県冷凍空調設備工業協会、市村裕子、香川証券㈱、高松キワニスクラブ、㈱創成社、宮脇勉、高岡玖仁子、前田地区ときわ会、四国新聞社、東照寺、東新電機㈱、黒川商店、藤井敏孝、聖綾建設㈱、坂本収、佐藤元治、竹下和弘、全国シャンメリー協会、㈱出版文化社浅田厚志、伊藤洋子、加藤秀義、三越労働組合、林利明、松成一市、日本鏡餅組合樋口元剛、自衛隊父兄会秋山有希子、青木知佳子、江島繁夫税理士事務所、酒井洋、川田浩司、四国鉄道OB会香川支部めろんどクラブ、㈱サンフローラ橘量介、吉田孝平、ワールドメイト、りんどう友の会、楽天㈱、渡辺久子、トレジャーワン・エフ江島唯夫、広瀬石油、㈱サニクリーン四国、笠井真一郎、田中良典、高松守成クラブ、㈱マキタ榎田實、ハシビロ屋、浅野八王子八幡神社、高松東ロータリークラブ、フジユニオン、四国電力労働組合本部、大川原美樹、川井郁子、㈱アバマンショップネットワーク、佐野紘美、㈱久米加、㈱ステラ、地方紙正月連合企画係、「小さな親切」運動庵治町支部、木村万里子、(有)ダスカジャパングァウテモック、(有)東原商店、高松市PTA連絡協議会、ハートフル・ラブライト内川清、漆原都子、猪崎隆太、岡野朱里子、安部勝久、岡井勲、前田地区民生委員児童委員協議会、高松市赤十字奉仕団、高松市赤十字奉仕団川添分団、神原博、岡崎吉隆、高松空港ライオンズクラブ、高松東ライオンズクラブ、高松中央ライオンズクラブ、四国遊技機商業協同組合、信光寺、㈱高松産業廃棄物センター、青少年健全育成協議会前田校区交通安全母の会、(有)山地青果、カワゾエ衣料センター、村尾浩二郎、神内絹代、高橋石油㈱、伏見正範、㈱坂出自動車学校、多肥更生保護女性会、奈良県児童福祉施設連盟、白鳥太鼓前田同好会、小豆更生保護女性会、平井一也、平井寿子、青木淑郎、香川県露店商業協同組合横山勇、藤田伸一、東町本若、(有)辻造船鉄工所、香川県理容生活衛生同業組合高松支部理容ボランティア一同、高橋國光、友兼毅、匿名

(招待・慰問)

高松市赤十字奉仕団、「小さな親切」運動庵治町支部、香川県露店商業協同組合、法寿苑、弘恩苑、香色苑、東町本若、前田地区ときわ会、三越労働組合、総本山善通寺、高松東高等学校、若葉保育園、西日本放送ディズニーライブ事務局、香川県社会福祉協議会、㈱エールみらい勝田照望、六車健、さらスポーツクラブ、仲南町日赤奉仕団、浄土真宗専光寺、㈱松本光春商店、和食レストラン和幸細井香、(福)恵愛福祉事業団、(公財)高松市文化芸術財団、(公財)文字活字文化推進機構、(公社)高松青年会議所

(ボランティア)

香川県理容生活衛生同業組合高松支部理容ボランティア一同、高松東高等学校、平和記念活動部風騎会(社)ビルメンテナンス協会、学習ボランティアの皆さま、環境ボランティアの皆さま

※ 個人名・グループ名・会社名など、順不同で掲載させていただいています。

皆様の暖かいご配慮に心より感謝いたしております。



平成 27 年度 事業活動計算書

自平成 27 年 4 月 1 日 至平成 28 年 3 月 31 日 (単位: 円)

勘定科目	決算額
児童福祉事業収益	
措置費収益	240,613,821
その他の事業収益	8,045,260
経常経費寄附金収益	3,821,034
サービス活動収益計①	252,480,115
人件費支出	147,624,870
事業費支出	45,582,463
事務費支出	16,923,903
減価償却費	14,287,934
国庫積立金特別積立金取崩額	-9,129,824
サービス活動費用計②	215,289,346
サービス活動増減差額③ (①-②)	37,190,769
サービス活動外収益計④	1,820,177
サービス活動外費用計⑤	0
事業活動外収支差額⑥ (④-⑤)	1,820,177
経常増減差額⑦ (③+⑥)	39,010,946
特別収益計⑧	0
特別費用計⑨	2,020,729
特別増減差額⑩ (⑧-⑨)	-2,020,729
当期活動増減差額合計⑪ (⑦+⑩)	36,990,217
前期繰越活動増減差額⑫	123,521,884
当期末繰越活動増減差額⑬ (⑪+⑫)	160,512,101
その他積立金積立額⑭	27,586,000
次期繰越活動増減差額⑮ (⑬-⑭)	132,926,101

貸借対照表

平成 28 年 3 月 31 日現在 (単位: 円)

資産の部	
流動資産	66,898,144
固定資産	595,823,108
基本財産	497,882,888
その他の固定資産	97,940,220
資産の部合計	662,721,252
負債の部	
流動負債	7,271,755
固定負債	8,234,657
負債の部合計	15,506,412
純資産の部	
基本金	324,686,000
国庫補助金等特別積立金	113,102,739
その他の積立金	76,500,000
次期繰越活動増減差額	132,926,101
純資産の部合計	647,214,840
負債及び純資産の部合計	662,721,252

讃岐学園 ファーム便り



子どもたちに野菜の作り方を教えて頂いています。
いつも美味しい野菜をありがとうございます。

香川県立高松工芸高校
國木教頭先生



今年もおいしいお野菜ができました。
幼児さんも一緒にジャガイモやゴボウ
を収穫させて頂きました。



編集後記

編集を終えて・・・

今回、子ども達の学園生活について考えました。本当にたくさんの方々を支えられていることを感じました。日々、ご支援ご協力いただいていることを忘れず、子どもたちの心に寄り添い、安心・安全な讃岐学園であるように私たち職員も心がけていきたいと思ひます。『チーム力で子どもたちの最善に尽くす讃岐学園!!』